2/

調査件名 千葉市立幕張中学校増築地質調査委託

地質柱状図 (No. 1)

調査場所 千葉市幕張町4-45

標　高 仮B・M±0より−0・223M

調査期間 自昭和56年4月17日、至4月20日

水　位 (~~自然~~・孔内) G.L−1.65M

現場担当者

月日	標尺(m)	標高(m)	深度(m)	層厚(m)	地質記号	色調	地質名	観察記事	相対密稠度度	標準貫入試験 深度(m)	打撃数 回/cm	10cm毎の打撃回数 回/10cm 10	20	30	N値(回) 0 10 20 30 40 50	採取深度不撹乱資料(m)
	0	0.223	-													
	1		-						緩	1.15 1.45	5/33	1	2/10a	2/9		
	2	2.123	1.90	1.90		暗黄灰褐	表土	軟らかい盛土。		2.15 2.45	4/30	2	1/7	1/13		
	3	3.223	3.00			暗黄灰			極緩	3.15 3.45	10/30	2	4	4		
	4						中砂		中	4.15 4.45	18/30	5	6	7		
4.17	5							含水分多く、空げき多く、腐植物を混ず。		5.15 5.45	20/30	5	6	9	1	5.15 5.45
	6									6.15 6.45	19/30	5	6	8		
	7	7.423	7.20	5.30		暗青灰	中砂		中	7.15 7.45	15/30	3	5	7		
	8							腐植物を混じ、空げき多く、中粒砂が欠如して含水分を多く含む。	中	8.15 8.45	14/30	3	5	6	2	8.15 8.45
	9								密	9.15 9.45	30/30	9	10	11		
	10	10.123	9.90	2.70		暗青灰	細砂		中	10.15 10.45	12/30	4	4	4		
	11							空げき多量に見られ多量に含み、含水分多く、シルトポケットが入り量多い。	中	11.15 11.45	14/30	4	5	5	3	11.15 11.45
	12	12.323	12.10	2.20		暗青灰	中砂		中	12.15 12.45	22/30	6	8	8		
	13					暗青灰	細砂		中	13.15 13.45	24/30	6	8	10		
	14								密	14.15 14.45	34/30	10	11	13	4	15.15 15.45
	15							上部に貝殻片を混じ	中	15.15 15.45	19/30	4	6	9		
	16							含水分中位、空げき多量に含む。		16.15 16.45	22/30	6	8	8		
	17							粒径均一で淘汰良好につき特に条件。		17.15 17.45	23/30	6	8	9		
	18									18.15 18.45	27/30	6	9	12		
4.18	19									19.15 19.45	28/30	6	9	13		
	20								密	20.15 20.45	30/30	7	10	13		
	21	21.273	21.05	8.95		暗青灰	細砂			21.15 21.45	34/30	9	10	15		
	22							小石数個を10%大混じ、含水分中位、空げき多量に含み、しまり条件。	密	22.15 22.45	32/30	7	12	13		
	23	23.373	23.15	2.10		暗青灰	中砂			23.15 23.45	22/30	5	8	9		
	24					黄褐灰	細砂		中	24.15 24.45	25/30	7	8	10		
	25									25.15 25.45	23/30	6	7	10		
	26								密	26.15 26.45	41/30	11	14	16		
	27									27.15 27.45	35/30	9	10	16		
	28									28.15 28.45	39/30	12	13	16		
	29							粒径均一な細砂より成るも26.00～27.00間に中粒砂少量まじる。		29.15 29.45	38/30	11	12	15		
4.19	30									30.15 30.45	33/30	8	12	13		

含水分中位 粘土層
に混入し深度につれ
緩る。

極密

極密

4.20

35.613 35.39 12.24+α

黄褐灰 細 砂

31.15 31.44 50/29 13 17 30/9

32.15 32.45 50/30 14 16 20

33.15 33.42 50/27 14 21 15/7

34.15 34.41 50/26 13 22 15/6

35.15 35.39 50/24 17 23 10/4

ボーリング柱状図

調　査　名　千葉市立幕張中学校エレベータ設置土質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No.1	調査位置	千葉市花見川区幕張町4丁目45番地			北緯	35° 39’ 46.52”
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 28年 9月 12日 ～ 28年 9月 15日	東経	140° 3’ 33.41”
調査業者名		主任技師		担当技術者	コア鑑定者	ボーリング責任者	
孔口標高	KBM +0.12m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°
総掘進長	36.35m					使用機種	試錐機：カノーKR-50　ハンマー落下用具：半自動落下 エンジン：NFD50　ポンプ：カノーV5-P

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	-1.28	1.40	1.40		埋土、砂質土	暗褐～暗褐灰	緩い		砂質土であり粘土分少量混入。 ガラ、コンクリート片、木片混入。	
2	-2.63	1.35	2.75		細砂	黄褐	緩い		粒子均一。雲母片少量混入。	9/12 2.40
3					細砂	黄褐灰～暗青灰～暗灰	中位の		粒子不均一。含水大位。 3.35m～粒子均一。暗青灰色となる。 雲母片少量混入。 植物根少量混入。 粒子均一。	
4										
5										
6	-6.68	4.05	6.80							
7	-7.28	0.60	7.40		有機質シルト	暗茶灰		硬い	有機質土であり、硬い。含水小位。	
8					細砂	暗灰	中位の		粒子均一。含水大位。 シルト分少量混入。 腐植物片、浮石少量混入。	
9	-9.33	2.05	9.45							
10					貝殻混じり細砂	暗灰	中位の		粒子均一。 貝殻片少量混入。	
11	-11.58	2.25	11.70							
12					細砂	暗緑灰	中位の		粒子均一。 雲母片少量混入。 含水大位。	
13										
14	-14.48	2.90	14.60							
15					細砂	黄褐	中位の～密な～非常に密な		粒子均一。 雲母片少量混入。 含水大位。	
16										
17										
18										
19										
20										
21									21.75～粒子不均一。 中砂少量混入。 含水大位。	
22	-22.68	8.20	22.80							
23					細砂	黄褐灰	中位の～密な～非常に密な		粒子均一。 砂鉄分、雲母片少量混入。 含水大位。	
24										
25										
26										
27										
28										
29										
30										
31										
32										
33										
34										
35									36mから粗中砂混入。	
36	-36.23	13.55	36.35							
37										
38										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	2	1	2	5／30	5
1.45	14	6			
2.15	3	3	2	8／30	8
2.45					
3.15	5	6	8	19／30	19
3.45					
4.15	7	8	10	25／30	25
4.45					
5.15	7	10	11	28／30	28
5.45					
6.15	6	7	7	20／30	20
6.45					
7.15	2	4	4	10／30	10
7.45	8	12			
8.15	4	6	6	16／30	16
8.45					
9.15	7	7	9	23／30	23
9.45					
10.15	6	7	7	20／30	20
10.45					
11.15	6	7	8	21／30	21
11.45					
12.15	6	8	9	23／30	23
12.45					
13.15	7	8	10	25／30	25
13.45					
14.15	8	10	12	30／30	30
14.45					
15.15	10	11	13	34／30	34
15.45					
16.15	5	7	8	20／30	20
16.45					
17.15	8	9	7	24／30	24
17.45					
18.15	9	9	9	27／30	27
18.45					
19.15	10	13	15	38／30	38
19.45					
20.15	11	14	17	42／30	42
20.45					
21.15	14	20	23	57／30	57
21.45					
22.15	10	10	11	31／30	31
22.45					
23.15	8	10	12	30／30	30
23.45					
24.15	6	8	11	25／30	25
24.45					
25.15	7	10	13	30／30	30
25.45					
26.15	10	13	16	39／30	39
26.45					
27.15	12	17	19	48／30	48
27.45					
28.15	18	27	15／4	60／24	75
28.39	16	21	23／9	60／29	62
29.15					
29.44					
30.15	12	16	20	48／30	48
30.45					
31.15	17	20	23／8	60／28	64
31.43	16	23	21／7	60／27	67
32.15					
32.42	17	25	18／5	60／25	72
33.15					
33.40	20	27	13／4	60／24	75
34.15					
34.39	21	28	11／3	60／23	78
35.15					
35.38	23	37		60／20	90
36.15					
36.35					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果
3.50	孔内水平載荷試験
3.50	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法
3.15	P1-1	Ⓟ 物理
3.45		
6.15	P1-2	Ⓟ 物理
6.45		
7.15	P1-3	Ⓟ 物理
7.45		
8.15	P1-4	Ⓟ 物理
8.45		
10.15	P1-5	Ⓟ 物理
10.45		
12.15	P1-6	Ⓟ 物理
12.45		

室内試験（　）	掘進月日
	9／12
	9／13
	9／14